

強者の戦略

受験生のみなさんこんにちは。年に1度だけですが、政治・経済に関する時事的な内容を出題しようと思います。新型コロナウイルスが確認されてから約2年が経ちました。昨年は新型コロナのワクチンが承認され、多くの国民が接種したことで、秋以降感染者数が減少傾向になりました。ところが、11月末に国内でオミクロン株の感染が確認されて以降、1月に入り感染者数が急増しています。症状は無症状ないしは軽症ですが、感染力はこれまで約4倍以上と言われており、日本の感染者数も過去最多になっています。3回目のワクチン接種が行われていますが、早く治療薬が承認されて、投薬により新型コロナ感染者が減少することを願っています。

その新型コロナに関連して、「在宅勤務」や「テレワーク」という言葉を耳にする機会が多くなりました。これまでは会社や工場などに出勤して、働くことが一般的でしたが、新型コロナウイルス感染が起り始めた頃、緊急事態宣言下で、人との接触を避けるために職場に出勤せず、自宅で業務を行う企業が多くなりました。そこで今回は、「働き方改革」に関連した問題を考えてもらおうと思います。

問 2019年4月より「働き方改革関連法」が順次施行されていますが、そのうちの一つに「時間外労働の上限規制の導入」があります。この導入における、労働者にとっての利点を説明しなさい。(100字以内)